

第40回技能五輪全国大会 技能五輪くまもと2002

能力開発研究センター 植木 正則

去る10月17日（木）から20日（日）の4日間にわたって、第40回技能五輪全国大会「技能五輪くまもと2002」（主催 中央職業能力開発協会，熊本県）がグランメッセ熊本をメイン会場に，パークドーム熊本，熊本県立技術短期大学校，熊本県立大学，常盤家政調理師専門学校に分かれて34職種の競技に781名の参加者で開催されました。



パークドーム
熊本正面入り口

パークドーム
会場内



今回の大会のスローガンは、
「火の国に咲く技 咲く夢 咲く力」

また、来年6月にスイス（ザンクトガレン市）で開催される第37回技能五輪国際大会の出場への予選も兼ねており、世界大会へのパスポートを手に入れようと、技と技との熱い闘いが、繰り広げられました。

大会期間中は、ラジオ，テレビで宣伝と来場の呼びかけが繰り返されていました。JR熊本駅，市民会館，県庁等から各会場に無料のシャトルバスが20

分間隔で運行され，県内の数多くの小，中，高校生，大学生，職業能力開発施設の訓練生が見学を訪れ，限られた時間の中で一心不乱に課題に取り組む選手達の姿を真剣な眼差しで見つめていました。

併催イベントとして，技能体験教室（ものづくり教室），伝統工芸展，伝承あそび展，菓子博展，物産展，クイズラリー，ロボット作品展示なども開催されていました。

また，県下の高校，専門学校，短大，大学の学校紹介，学生の作品展示，ロボットやソーラーカーの実演，キーホルダーの製作等，競技以外にも家族連れが楽しいひと時を過ごせて大いににぎわっていました。



競技の様相